

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	スポーツ経営学（Sports management）		
ナンバリングコード	E20702	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル スポーツビジネス
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 後期
必修・選択区分	コース必修:スポーツビジネスコース 選択:地域マネジメントコース、Bソリューションコース、会計ファイナンスコース、こども・福祉コース コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E039451	クラス名	-
担当教員名	竹田 隆行		
履修上の注意、履修条件	スポーツ産業論7を教科書として使用します。他の科目を履修していなくても、この科目だけで理解ができる内容になっています。手ぶらで講義に出席しない。事前に教科書を読んでおくこと。スポーツに対しては、各人がそれぞれのこだわり、考え方を持っています。こだわりは必要ですが、そこから新しい考えは生まれてきません。ゼロベースで物事を考える重要性を学んでもらいたい。		
教科書	スポーツ産業論 第7版(杏林書院)		
参考文献及び指定図書	スポーツマーケティング(大修館書店)、スポーツマーケティング入門(秀和システム)		
関連科目	スポーツビジネス・マネジメント概論、、スポーツリテラシーⅣ		

○基本情報		
授業の目的	スポーツを楽しむ人々の年齢層が広がるとともに、スポーツやレジャーを楽しむ場所や機会が飛躍的に増大しました。しかしながら、実際にスポーツを楽しんでいる人たちはわずかです。需要と供給のミスマッチをコーディネートできる人材がいなのが問題です。スポーツの場にも経営的センスを持った人材が求められています。 本講義では、スポーツ経営学とは何かを学習します。修得した知識をビジネスの場で適応、応用できる技術として身につけることを目的とします。	
授業の概要	スポーツ経営学(スポーツマネジメント)の理論と実践(ケーススタディ)について学びます。スポーツ産業論7版の第Ⅲ部の内容を説明します。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	スポーツ経営学を担当する教員(竹田隆行)は、社団法人スポーツ産業団体連合会(現:公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会)在職中に、スポーツイベントのマネジメントやスポーツビジネス講座の開講、スポーツに関する調査事業を担当。在職中に得たスポーツマネジメントの知識や経験を活かして、スポーツ経営学について授業を行う。日本体育学会(体育経営管理専門領域)、日本体育・スポーツ経営学会に所属。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	スポーツ経営学(マネジメント)に必要な知識や倫理観を身に付けるとともに、目的意識を持って自発的に学習する能力を身につける。	10点		
【知識・理解】	スポーツ経営学(マネジメント)の専門的・実践的知識を習得し、それらを総合・活用して問題解決を図るリテラシーを身につける。	40点		
【技能・表現・コミュニケーション】				
【思考・判断・創造】	変容する社会において、多角的に考察・分析し、スポーツビジネスの現場で課題解決できるマネジメント能力を活かし、新たな価値創造にチャレンジする能力を身につける。	50点		

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	スポーツ経営学（Sports management） 竹田 隆行	授業コード	E039451
学修内容					
1. ○第1回 スポーツを取り巻く環境の変化					
スポーツを取り巻く環境の変化について説明します。わが国におけるスポーツの発展の歴史を振り返るとともに今後のスポーツについて考えます。					
予習		ユニバに講義資料をアップしています。各自で資料を確認してください。			約2時間
復習		講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
2. ○第2回 スポーツ経営学とは					
スポーツ経営学の特徴について説明します。一般の経営学との違いについて説明します。スポーツ特有のビジネスをモデルがあることを理解します。					
予習		前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
3. ○第3回 スポーツ経営の基本構造					
スポーツ組織が行う経営の基本構造について説明します。スポーツ組織も企業と同じく経営資源を用いて消費者のために事業を行います。その仕組みを学びます。					
予習		前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
4. ○第4回 経営戦略1					
スポーツ経営の戦略について説明します。スポーツ経営（スポーツマネジメント）とは、スポーツ組織の事業活動がどうすれば理念を達成するための考え方であり手段を学びます。					
予習		前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
5. ○第5回 経営戦略2					
スポーツ経営の戦略について説明します。スポーツ組織が理念を達成するためには、経営戦略が必要です。スポーツ事業を行う事業領域の設定が必要なことを学びます。					
予習		前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
6. ○第6回 スポーツ組織のマネジメント					
スポーツ組織が、事業を行うにはPDCAサイクルが必要になります。事業を実行するには、意思決定が重要です。意思決定を行うに当たって役立つ手法を紹介します。					
予習		前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
7. ○第7回 公共スポーツ施設のマネジメント					
公共スポーツ施設におけるマーケティングの進展と民営化について説明します。アメリカ、ヨーロッパのスポーツ施設の事例をもとに我が国の公共スポーツ施設の在り方について学びます。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
8. ○第8回 フィットネスクラブのマネジメント					
フィットネス産業の動向とフィットネスクラブ事業の特徴を説明します。スタジオ、ジム、マシンの基本形態から顧客に合わせた多様化するフィットネススポーツクラブの変化を学びます。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間

○授業計画		科目名 担当教員	スポーツ経営学（Sports management） 竹田 隆行	授業コード	E039451
学修内容					
9. ○第9回 クラブ事業のマネジメント					
クラブ事業の特性について説明します。クラブ事業は、内部のステークホルダーと外部のステークホルダーの存在の理解とその関係構築が事業の成功につながることを理解します					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
10. ○第10回 スポーツイベントと集客戦略					
スポーツイベントについて説明します。スポーツイベントを理解するには、コンテンツ価値とベンチマークを把握することが重要です。講義では、その重要性を学びます。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
11. ○第11回 スポーツとファイナンス1					
スポーツ組織が財務的な自立への指向をするようになった積極的な背景と消極的なを説明します。スポーツ組織の自立には、ファイナンスとマーケティングが必要なことを理解します。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
12. ○第12回 スポーツファイナンス2					
スポーツファイナンスの特性をコーポレートファイナンスの視点で説明します。スポーツ組織のファイナンスの課題を指摘し、その解決方法を考えます。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
13. ○第13回 スポーツスポンサーシップ1					
スポーツスポンサーシップの特徴を説明します。スポンサーシップは、従来の広告・広報活動とは異なるマーケティング活動であることを理解します。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
14. ○第14回 スポーツ・スポンサーシップ2					
スポンサーシップの現状を説明します。企業が求めるスポンサーシップの効果を理解します。スポンサーシップの効果をCSRの視点で考えます。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
15. ○第15回 スポーツマネジメント					
スポーツマネジメントとは、スポーツとマネジメントの2つの言葉から成り立っています。これまでの講義内容をもとにスポーツマネジメントとは何かを、なぜ必要なかを理解します。					
予習		教科書「スポーツ産業第7版を読んで、要点をまとめておくこと。			約2時間
復習		講義で説明した内容を教科書で確認すること。また、関連する事柄を参考図書やネットで確認すること。			約2時間
16. 期末試験					
これまでの講義内容を試験範囲とします。試験時間は60分とします。					
予習					
復習					